

NPO・ボランティア部門

受賞者： おおいし ゆきこ 大石 由紀子 (79歳)

Oishiサポートセンター 代表／Tadaパーキング 代表取締役



今から50年以上前より自宅で英語教室を開く傍ら、不登校の相談など様々なボランティア活動に携わっていた。その活動の一環で保護司の委嘱を受け、売春防止法違反で服役し仮釈放を受けた女性の保護観察を担当した。その女性が2年後に覚せい剤取締法違反で再び服役し、管理売春も続けていたことを知った際に、更生と被害防止ができなかったことに無力感を抱き、人身売買の外国人被害者を対象にした相談窓口「Oishiサポートセンター」

を開設した。

人身売買の多くは、国境を超えた犯罪組織が介在するとされ、政府間協力による摘発が不可欠であり、何より被害に遭った女性の自立支援が必要である。現状を広く知ることから始めようと、講演会などを催し問題の重大さを訴え続けた。大石氏のもとには、これまでに1000件以上の相談が寄せられ、ひとりひとりに向き合い被害者の立場に立った救援に尽力している。公的保護施設や支援施設への仲介だけでなく、女性に対する性犯罪、いじめや虐待などの被害者に寄り添った心のケアに熱心に取り組み、その声を行政に届けることで支援制度の充実を目指す。

国内外の様々なネットワークを駆使して、広報・啓蒙活動を続け、人身売買の防止に向けて国際的な活動を続けてきた。これまでにニューズウィーク日本版にて「世界が尊敬する日本人」の一人に選ばれた他、日本社会貢献支援財団賞、東久邇宮国際文化褒賞を受賞。また、複数の報道メディアにもその奉仕活動が取り上げられるなど、タブーとされてきた課題に先駆的に取り組んだ姿は社会から注目されている。

推薦者： 芦田 賀津美 兵庫県議会議員